



# おながわ トレイルマップ

## 黒森山

女川駅後方に位置する黒森山は、初心者にもお薦めのコースです。展望台からは町の中心部を一望することができます。春には桜やツツジも楽しめます。女川町総合運動場と奥清水溪流の森に登り口があります。



## 石投山

標高 456mの石投山は、女川町の最高峰です。天気の良い日には、山頂から出島（いずしま）や金華山を望めます。



## 安野平

平安時代、安部貞任（あべのさだとう）の軍が隣村稲井の館で源氏方の軍勢と戦った時、一族の婦女子を安全地帯である安野平に避難させたので、そこに流れる川を「女川（おんながわ）」と呼ぶ様になり、これが女川町の名前の由来と言われています。

## 大六天山

大六天山は、標高 440.3m、女川町と石巻市の狭狭との境に位置しています。大六天山には、三国（みくに）神社が鎮座しているで、この山は仙台・相馬・南部まで見えるということから別名三国山とも言われていました。

安永風土記横浦三面山の項に「山上より仙台並に相馬・南部相見え候に付名附候云々」とあるように、眺めの良いところからは、四方を見渡すことができます。



青森県八戸市から福島県相馬市までの太平洋沿岸をつなぐ全長約 1000kmのロングトレイルです。女川町ルートに設定されている大六天山と石投山は、美しい女川の市街地と機線歩きながらリアスの海岸地形を眺めることができます。

※自然の地形を生かしたルートですので、途中倒木や足場の悪い場所もあります。

## 三十三観音碑

女川町出身の独国和尚が文政 7 年（1824 年）に、多くの人々を主導して建立したの。

観音像が彫られた石碑は、一番碑から三十三番碑まで山の尾根沿いに、三十三番碑は、補陀閣と呼ばれる独国和尚の庵跡の内部に建てられています。

### ●女川町指定有形文化財



## 補陀閣

補陀閣は、独国和尚の庵寺で、和尚に関わる石碑や品々が安置されていました。東日本大震災で建物は被災し、復興工事の為に元の場所は造成されることになりました。

現在は「女川町文化財保存展示施設」として、内部に 3 基の石碑・木額・厨口、外側に 5 基の石碑が展示されています。



### ●女川町指定有形文化財

## 波切不動尊

三十三観音道の入り口にある「波切不動尊」は一度沈んだ船も再び浮かび上がると伝えられていて、船舶の安全を願う家族の参拝が絶えず。地元の人々に大切にされています。



## 三十三観音道大杉

三十三観音道の終点に立っている大杉で、樹齢 300 年以上と推測されます。この杉は、おもに日本海側に生息するウラスギで、なぜこの場所に生息しているのかは不明です。



## 出島

女川港から船で 20 分程の離島。島の西側中央部には貝塚があり、縄文時代の土器が数々発掘されています。「天狗の仕業」とも伝えられている配石遺構群は、地元ではストーンサークルと呼ばれ親しまれています。

現在本土（尾浦）と出島をつなぐ出島架橋の建設が進められており、2024 年に開通予定です。



■出島周遊コースについての問合せ  
女川未来会連 出島プロジェクト事務局（高野）  
TEL 090-2985-4440

■出島へのアクセス  
シーパル女川汽船閣  
TEL 0225-54-2753  
http://seapal-kisen.co.jp/

## 金華山黄金山神社

金華山黄金山神社は、「三年続けてお参りすれば、一生お金に不自由しない」と言われ、金運・開運・招福の神として信仰を集めています。近年ハワースポットとしても人気です。島内には「神の使い」として大切に保護されている鹿が多く生息しています。



### ●みちのく潮風トレイルルート

金華山港から黄金山神社、水神社、大海話神社、二の峠を回って金華山港へ戻るコースは、約 2 時間半のハイキングコースです。標高 445m の金華山頂上には大海話神社があります。

■金華山へのアクセス  
奥瀬プランニング  
TEL 0225-98-9038  
http://ushio-planning.co.jp/

## 道の駅おながわ

シーパル女川、地元市場ハマテラス、女川町まちなか交流館、女川町たびの情報館ぶらっとを含む駅前エリアが、令和 3 年に道の駅に登録されました。開放的なレンガみちの周辺には、新鮮な魚介を始めとした女川グルメを味わえる飲食店や、手作り雑貨のクラフト工房などが並び、賑わいの拠点となっています。

営業時間：定休日：店舗による  
女川町女川二丁目 66  
TEL 0225-24-8118（女川みらい創造館）  
http://onagawa-mirai.jp/



## 初日の出

元旦には、JR 女川駅から真っ直ぐに延びるレンガみちの延長線上に初日の出が昇ります。近年人気の初日の出スポットです。



### ONAGAWA delicious foods

女川グルメ

地元で水揚げされた新鮮な魚介を使った海鮮丼や天丼、本格的な窯焼きピッツア、地元民に愛される中華など、様々なグルメを満喫することができます。盛りがよいのも女川の特長です。

## お土産

シーパル女川には、カラフルなスペインタイルや、魚形のキーホルダー、チョコレートの様な石けんなど、手作り雑貨の工房が並びます。お土産やギフトにもお薦めです。



## 女川水産体験館 あがいんステーション

女川や宮城の水産加工品や特産品を取り揃えております。予約で水産体験や、手ぶらで海鮮 BBQ も行っています。津波で流出した旧女川駅の外観を復元した施設は、過去と未来を繋ぐ拠点となっています。

営業時間：10:00 ~ 17:00  
定休日：毎週月曜日（祝祭日の場合はその翌日）、年末年始  
女川町女川二丁目 16 番地 4  
TEL 0225-98-7839  
http://www.onagawa.co.jp/

## JR女川駅・女川温泉ゆぽぽ

JR 女川駅と温泉浴施設「女川温泉ゆぽぽ」が一体となった施設で、真っ白な大屋根は町の鳥であるウミネコが羽ばたいた様子をイメージしています。ゆぽぽのお湯は、美しい湯と言われるカルシウム・ナトリウム塩化物泉の低張性アルカリ性低温泉。トレイルで疲れた身体を癒してくれます。

営業時間：9:00 ~ 21:00（入浴は 20:30 まで）  
定休日：毎月第 3 水曜日  
女川町女川二丁目 3-1  
TEL 0225-50-2683  
http://onagawa-yupoppo.com/



## 宿泊施設

■女川温泉華夕美  
女川町浦濱浜字天字 130 TEL 0225-53-4188  
http://www.ohshokaido.co.jp/hanayubi/

■ホテル・エルファロ  
女川町女川二丁目 1 番地 2 TEL 0225-98-8703  
https://www.hotel-elparo.com

■ステイン鈴家  
女川町鷲神浜字内山 62-12 TEL 0225-53-4110  
http://www.marugosuzuki.com

■ふじ旅館  
女川町浦濱浜字十二神 8 TEL 0225-54-3940  
https://fuji-ryokan.com/

■民宿いずしま  
女川町出島字別当浜 2-33 TEL 0225-50-6038  
https://minsyukuzishima.com

## 東日本大震災について

2011 年 3 月 11 日女川町を襲った津波は、最大津波高 14.8m（最大浸水高 18.5m、最大遡上高 34.7m）で、町の約 8 割の建物流出するなど、甚大な被害をもたらしました。女川町では 1000 年に一度のまちづくりを進めています。

## 東日本大震災遺構 旧女川交番

鉄筋コンクリート造の建物が津波で倒壊した世界的にも珍しい事例です。遺構の周囲に貼られたパネルからは、震災前の町なみ、震災直後の様子、復興の歩みなどを知ることができます。

## いのちの石碑

いのちの石碑震災直後に女川中学校に入学した生徒らが、将来の津波被害から命を守る取り組みの一つとして立ち上げたのが「いのちの石碑プロジェクト」です。町内全ての浜の津波が到達した地点よりも高い場所に石碑を設置しました。最後の 21 基目となる石碑は、2021 年 11 月に女川町立小中学校の敷地に建立されました。

https://www.inotinoskeihi.com/

## 震災語り部ガイド

女川町観光協会では団体および個人向けに、震災当時や復興の様子、現在の女川町などについてお話しする「語り部ガイド」を実施しています。詳細は、女川町観光協会（0225-54-4328）へお問合せください。

## 装備品ガイド

計画に合わせて持物を準備しましょう。現地が必要なものがないと困ったり、荷物が多すぎて壊れたりすることのないように、しっかりと準備しましょう。

### 必需品

- トレッキングシューズ
- リュックサック
- 体温調節のできる服装
- 帽子
- 雨具
- マップ
- コンパス
- 水筒
- ライト
- タオル
- ティッシュペーパー
- 携帯型救急セット
- 行動食
- 健康保険証（コピー可）
- 手袋
- 携帯ラジオ
- クマ鈴

### あれば便利な物

- ストック
- GPS
- スパッツ
- 折り畳み傘
- 着替え
- 反射板
- デジタルカメラ
- 虫よけ
- 携帯電話

## トレイルの歩き方

自分にあったルートを選びましょう  
自分の体力や経験、歩く距離、高低差などを考慮して、トレイルのどの区間を歩くかを決めましょう。難度の高い場所を通過するコースの場合は、慎重に行程を組みましょう。

無理は禁物！  
安全管理は自己責任が基本です。決して無理をしないようにしましょう。必要な場合は、ガイドさんに同伴を依頼したり、ツアーなどに参加したりして、安全なトレイル歩きを楽しみましょう。

ルートを歩くイメージを思い浮かべましょう  
スタート地点へのアクセス方法を決め、ルートの距離と所要時間を頭に入れておきましょう。食事の場所や休憩時間を想定しておけば、苦しい道のりも乗り切れます。

## トレイルを歩くためのルール

- ★自然を大切に  
女川周辺の山には珍しい植物も生息していますが、持ち帰ったりしないようにしましょう。また、トレイル周辺には、シカが生息しています。シカにはダニやヒルがいるので近寄らないようにしましょう。
- ★ゴミは全て持ち帰る  
ゴミを食べた動物が死んでしまったり、餌付けて人間に危害を加えたりすることに繋がります。ゴミは全て持ち帰りましょう。
- ★禁煙・火の取り扱い注意  
山火事の恐れなどがありますので、トレイル上は原則禁煙です。
- ★挨拶をしましょう  
ハイカーや地元の人に出会ったら、挨拶を交わしましょう。
- ★トレイルでも気遣いを  
誰もが気持ちよくトレイルを楽しめるように、ハイカーや地元の人に配慮した行動を心がけましょう。
- ★ルート外を歩きましょう  
ルート以外の森や畑、人の家の敷地などには入らないようにしましょう。

## 女川町からのお知らせ

- 大六天山方面（牡鹿半島）は、特に夏季（4 月頃 ~ 10 月頃）ヒルやダニが多いのでご注意ください。
- 女川町では、農作物および森林の被害を防止するため、春と秋の年 2 回猟銃による鹿駆除を実施しています。危険ですので、実施日には近隣の山に立ち入らないようにしてください。実施日については、町や観光協会の HP、町の防災無線等で案内しています。

## 連絡先一覧

- ### 女川町内の登山ルートや周辺施設等の問合せ
- 女川ネイチャーガイド協会（藤中） ▶ 0225-53-3411
  - 女川町観光協会 ▶ 0225-54-4328
  - 女川町役場（産業振興課） ▶ 0225-54-3131

- ### みちのく潮風トレイルに関する問合せ
- みちのく潮風トレイル名取トレイルセンター ▶ 022-398-6181
  - 石巻・川のビジターセンター ▶ 0225-24-6506
  - 南三陸・海のビジターセンター ▶ 0226-25-7622

- ### 緊急時連絡先（事故や遭難した時）
- 警察（遭難した時） ▶ 110
  - 消防（怪我・事故の時） ▶ 119

## お問い合わせ

女川町たびの情報館ぶらっと  
（一般社団法人 女川町観光協会）

宮城県牡鹿郡女川町女川 2 丁目 16 番地 5  
TEL 0225-54-4328  
http://www.onagawa.org

